

7月25日 岩本菅原神社
約150年前から続く神楽を奉納

毎年7月25日は岩本区の村社である菅原神社の夏祭りの日で、神楽が奉納されます。岩本神楽は約150年前から続けられ、市の無形民俗文化財にも指定。約50人の区民が見守る中、「神」と「地固」の2座が舞われました。



岩本菅原神社の夏祭りでは、茅の輪くぐりも行われました。神楽は、隣の姫井区にある乙姫神社でも奉納されました

8月5日 子ども議会
中学生が議会を疑似体験

市議会議場で子ども議会が開催され、市内5つの中学校から21人が参加しました。中学生たちは本物の議会のように一般質問を実施。「教科書タブレット化」や「制服の選択制」など、10件を質問したり、提案したりしました。



生徒は「本物の議場で質問できて思い出になった。より良い菊池になるよう、もっと政治や選挙に関心を持っていきたい」と話しました

8月19日 菊池ひかり保育園学童
子どもたちに似顔絵をプレゼント

似顔絵アーティストのジェロさん(下木庭)と似顔絵教室の生徒6人が、菊池ひかり保育園の学童の児童ら23人の似顔絵を描きました。「コロナ禍でも子どもたちの楽しい思い出になれば」との思いから、実施されました。



児童らは似顔絵を描いてもらうの楽しみにしていたようで、完成した絵を見て、「うれしい」「すごい」と口ぐちに話していました

7月25日 旭志剣道大会
コロナ禍でも剣道で心を一つに

例年開催の「ほたるの里旭志剣道大会」がコロナの影響で中止になり、他試合も中止となる中、旭志の剣道を盛り上げようと、旭志剣道連盟(甲斐浩伸会長)が旭志剣道大会を開催。小中高生や一般の約50人が集まり、試合が行われました。



甲斐会長は、「子どもから大人までが剣道を通してつながっていることを再認識し、これからも皆で応援したい」と話しました

7月16日 県商工会青年部連合会主催
主張大会で高木啓介さんが最優秀賞

「若い経営者の主張発表大会」で、菊池市商工会青年部員で左官業を営む高木啓介さん(巨)が最優秀賞を受賞。県商工会青年部連合会城北ブロック代表として、高木さんは9月に長崎県で開催される九州大会に出場します。



高木さん(巨)は「優勝を目指します」と九州大会に向け意気込んでいました。市商工会の岩下尚史青年部長(巨)も期待を寄せていました

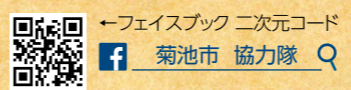
8月18日 子どもたちの防災意識向上のために
子ども防災教室を初開催

市ふれあい交流センターで防災教室が開催され、市内の小中学生13人が参加。菊池女性防災士の会(宇野木康子会長)と不登校児の家族を支援する(一社)タンカラム(山口法子代表)が子どもの防災意識の向上を目的に初開催しました。



子どもたちは、防災用品や熱中症対策について学んだあと、新聞紙でできるスリッパや紙コップ作りを体験しました

※ホームページにもトピックスを掲載しています。ぜひご覧ください。
市ホームページ <https://www.city.kikuchi.lg.jp/>



地域おこし協力隊通信 || vol.52 ||



起業や開業に挑戦したい人はご相談ください

市内の飲食店や民泊で手作り調味料や添加物の講座をランチ付きで開催中

「まちなか創造プランナー」
古閑 恵子さん(2年目)

季節の食材を用いて「季節の仕込みもの」と題した手作り調味料講座を定期的に開催。10月は柿酢、11月は味噌、12月はポン酢作りの講座を予定しています。また、空き家でお試し開業ができる「チャレンジショップ」のサポートも行っています。12月は、cafe 望野山(四町分)にて、飲食店開業のための座学と期間限定チャレンジショップとして実践を行います。詳しくは、商工観光課(☎0968(25)7223)までお問い合わせください。協力隊フェイスブックでも発信しています。

ガラスを溶かした粒キャンディを制作する「キャンディくらぶ」と花や葉を使い創作する「みどり」で包む「てしごときくち」の2つを中心に活動しています。今年はガラスフュージング(※)のファンやリピーターも増えてきました。てしごときくちでは、葉や竹などを器として使用し、料理と共に魅せる取り組みを展開。活動をもっと広げるために、てしごときくちに関するパンフレットを制作中です。完成をお楽しみに。

※電気炉を使い、ガラスを溶かす技法



菊池の里山の自然を生かした文化交流を行っています

④てしごときくちのワークショップ ⑤ガラスフュージングの作品

「里山文化クリエイター」
木内 香織さん(3年目)

- 6つの企画内容**
- 高校生プロデュース婚活イベント
 - 商店街活性化のための夜市
 - 関係人口増加のためのコスプレイベント
 - 商店街活性化と菊池高校とのための高校生カフェ
 - 鳥獣被害対策と啓発PRのためのジビエカレー商品開発
 - 農業従事者の減少と健康志向増加に着目した農業とトレーニングを組み合わせた農トレ

地域の課題を研究

菊池高校商業科の3年生が地域の課題解決に向けた授業の中で、複数の班に分かれ、地域課題を研究し、解決のための企画を考えました。市や観光協会、商工会などの関係機関に対し、企画のプレゼンを行い、夏休みも各班で打ち合わせをしながら準備を進めました。

企画内容の中には実現できなかったものもありますが、10月30日(土)に校内でイベントを開催します。

菊高生が菊池市をジャック!? 10月30日(土)は菊池高校へ!

- スクール婚活 午前9時~午後3時30分
- 高校生カフェ 午前11時~正午
- ジビエ 正午~午後3時
- 販売実習(商業科1・2年生) 正午~午後3時
- 夜市 午後3時15分~4時

婚活は時間割に沿って進行。「学校」という場所でしか味わえないユニークな内容となっています。イベントの詳細情報は菊池高校のホームページをご覧ください。

※時間や内容が変更になる場合があります

婚活参加者募集中!

対象 [女性]九州在住(20~40歳)
[男性]市在住・在勤(25~45歳)

定員 男女20人ずつ

参加費 3,500円

申込締切 10月20日(水)

申し込みは専用フォームから→

【問い合わせ先】菊池高校 ☎0968(25)3175

菊池高校発!

菊池市地域活性化プロジェクト

菊池を盛り上げます!

